

2018年3月28日

各位

株式会社北洋銀行

2018年度「ほっく一基金」助成先を決定しました

北洋銀行は、「ほっく一基金選定協議会」における協議を踏まえ、北海道の生物多様性保全に取り組まれている21団体を、2018年度「ほっく一基金北海道生物多様性保全助成制度」(以下、ほっく一基金)助成先として決定しました。

今年度から「ほっく一基金」助成先を公募制とし、全道各地より、「ほっく一コース(助成金額上限100万円)」に25件、「トムコース(助成金額上限10万円)」に19件の応募がありました。厳正な協議の結果、下記21団体へ総額7,262,750円の活動資金を助成させていただきます。これにより、2010年の基金設立以来、基金からの贈呈は延べ63先53,062,750円となります。

当行は、今後も環境に配慮した商品や金融サービスの提供を通じて、環境保全に取り組むお客さまを支援すると共に、CSRを経営の重点課題と位置づけ、「地域社会への貢献」に引き続き取り組んでまいります。

記

<2018年度「ほっく一基金」助成先>

(50音順)

「ほっく一コース(上限100万円)」助成先団体			
NPO法人いしかり海辺ファンクラブ	えりも町郷土資料館N42°の会	NPO法人タンチョウ保護研究グループ	野幌森林公園を守る会
NPO法人函館エコロジークラブ	一般社団法人北海道猟友会帯広支部	ホテルの住む故郷を造る会	合計7団体

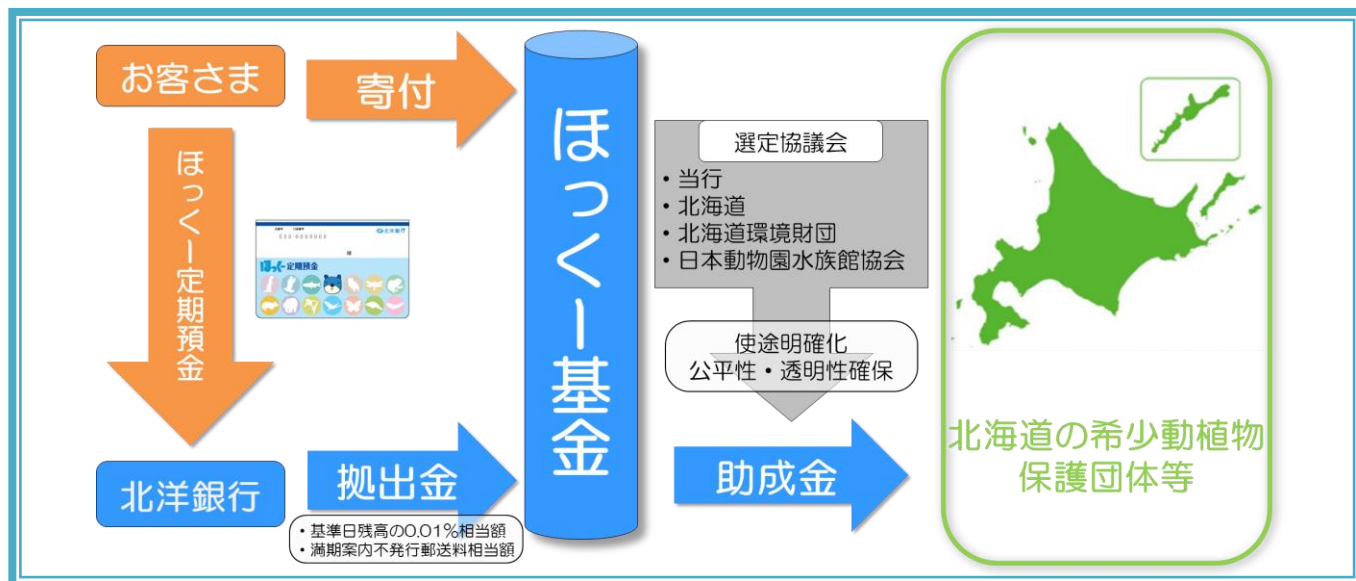
(50音順)

「トムコース(上限10万円)」助成先団体			
江別ホテルの会	大沼ラムサール協議会	NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト	一般社団法人黒松内町観光協会
札幌南ふゆみずたんぼの会	札幌まるやま自然学校	標津町の植物の会	Friends of Shari River 斜里川を考える会
たきかわ環境フォーラム	タンチョウコミュニティ	フォーラム野幌の森	北海道函館水産高等学校
北海道爬虫両棲類研究会	蘭越自然探検隊		合計14団体

以上

1. 制度の概要

■「ほっくー基金北海道生物多様性保全助成制度」のしくみ図



■ほっくー定期預金

「ほっくー基金」の主な原資として、「ほっくー定期預金」を全店でお取り扱いしています。

お客さまからお預け入れいただいた「ほっくー定期預金」9月月末時点残高の0.01%相当額と、満期案内不発行による郵送料相当額を、当行は「ほっくー基金」に拠出いたします。これにより、お客さまは金銭負担なく、間接的に「ほっくー基金」へ参加し、北海道の生物多様性保全に貢献いただくことができます。

2. 助成先の詳細

<「ほっくーコース」助成先>

(50音順)

団体名	所在地	主な活動内容	助成金による活動名称	助成金額
特定非営利活動法人 いしかり海辺ファンクラブ	石狩市	石狩海岸にて、海浜植物の保護やゴミ拾い活動、海岸利用者へのマナー啓発、市内の小中学校へへの出前授業を行うほか、石狩浜海浜植物保護センターの事業運営も受託	未来へつなごう石狩の自然 (親子向け体験プログラム実施)	726,374円
えりも町郷土資料館N42°の会	えりも町	地域の自然・歴史・文化などの調査や普及活動を実施	地域で守ろう！希少カワシンジュガイ (調査・保護保全活動・周知活動)	790,276円
特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究グループ	釧路市	タンチョウ保護を目的とし、繁殖状況調査や国際協力等を実施	道央に進出したタンチョウの受入態勢確立	992,300円
野幌森林公園を守る会	江別市	クマガウラが棲息できる自然度の高い平地天然林を保全するため、クマガウラの一斉調査や講演会等を実施	野幌森林公園のクマガウラを守ろう (クマガウラの一斉調査、記念誌発行等の実施)	910,000円
特定非営利活動法人 函館エコロジークラブ	函館市	函館市熱帯植物園の指定管理者として活動しており、温室内に植えられている約300種3,000本の熱帯植物の生成・管理等を行う	生態系を守ろう！ (外来種について啓発)	443,800円
一般社団法人 北海道猟友会帯広支部	帯広市	狩猟道德の向上、野生鳥獣の保護、有害鳥獣駆除・狩猟等を目的に活動を実施	外来生物から十勝の生き物を守る (アライグマの捕獲)	1,000,000円
ホテルの住む故郷を造る会	稚内市	ハイケボタルの生息環境保全や復元活動として、生息状況把握のための観察会や生態視察・調査等を実施	第51回全国ホテル研究会稚内・豊富大会	1,000,000円

＜「トムコース」助成先＞

(50音順)

団体名	所在地	主な活動内容	助成金による活動名称	助成金額
江別ホテルの会	江別市	江別市の早苗別川においてホテルの増殖・保全活動を実施。	江別市内のホテル生息地を守ろう (ホテル生息地環境整備作業)	各100,000円
大沼ラムサール協議会	七飯町	ラムサール条約登録湿地としての大沼保全のため、環境学習や保全活動、外来生物の普及啓発等を実施	大沼でのウシガエルの捕獲・啓蒙活動	
特定非営利活動法人 霧多布湿原ナショナルトラスト	浜中町	霧多布湿原における、ナショナルトラスト活動、エコツアー、環境教育、調査・研究活動を実施	アサマジミ北海道亜種の保全活動	
一般社団法人黒松内町観光協会	黒松内町	黒松内の自然と農村景観などを活かした観光交流事業を行っており、黒松内岳の登山道整備等も実施	「黒松内こども環境まつり～水でつながる森・里・川・海～」の開催	
札幌南ふゆみずたんぼの会	札幌市	通年、水田に湛し水生生物などの活発な活動を促し、稲作を行うほか、地域の子どもたちや大人を対象に、田植え・生物調査等を行う田んぼ体験や環境教育を実施	ふゆみずたんぼ de 生き物調べ in 札幌 (親子体験プログラムの実施)	
札幌まるやま自然学校	札幌市	子どもたちを対象とした自然環境活動を実施し、地域の保育園・幼稚園・小学校等で野外体験活動の講師等も行う	「のらっこらぶ」の実施 (親子体験プログラムの実施)	
標津町野の植物の会	標津町	標津湿原など標津町の植物を守るため、観察会や学習会を開催するほか、望が丘公園における植物調査等を実施	標津町望が丘森林公園野生植物調査	
Friends of ShariRiver 斜里川を考える会	斜里町	斜里川保全のため、イトウを中心とした調査研究や、普及啓発活動として各種教育機関等と連携しての体験学習等を実施	斜里川のイトウを知ろう守ろうプロジェクト (イトウの産卵調査・稚魚調査等)	
たきかわ環境フォーラム	滝川市	環境問題を学ぶエコカフェや、東滝川・江部乙地区などで滝川高校科学部などと協働でコウモリの観察調査を実施	北海道滝川地方に生息するコウモリ類のモニタリング活動	
タンチョウ コミュニティ	鶴居村	タンチョウの保護を目的に、子どもの体験活動、酪農業との関係、観光振興など様々な活動を実施	つるいっ子の体験活動グループ “サルルンガード”の体験活動	
フォーラム野幌の森	江別市	野幌森林公園におけ森の環境保全や生物多様性の維持活動のほか、観察会や環境保全に関する講演会を実施	未来に遺そう野幌の森 (道立自然公園野幌森林公園指定50周年講演会の開催、マナーリーフレットの増刷・配布等)	
北海道函館水産高等学校	北斗市	全国水環境マップ実行委員会が実施する身近な水環境の一斉調査に参加し、大沼の流入河川である軍川、荻間川、宿野辺川の上流・中流・下流におけるCOD調査等を行う	大沼とその流入河川における魚類調査、五稜郭公園のミシシippアカミガメの目視調査	
北海道爬虫両棲類研究会	札幌市	北海道内の爬虫類・両生類の研究を行い、道民参加型の両生類爬虫類一斉調査や観察会、講演会等を実施	ハーブソンHokkaido2018 (北海道の在来種・外来種の生息現状を把握するため、調査参加者への説明会等を実施)	
蘭越自然探検隊	蘭越町	蘭越町における自然環境保全に関する普及啓発や生物調査を行うほか、自然観察会や自然体験活動等を実施	夜間に見られる昆虫の観察と調査	

以上